社会福祉士実習指導者講習会　実習スーパービジョン論演習　資料

**演習１　実習生に適切に関わる（エンゲージメント）**

|  |
| --- |
| ＜個人ワーク＞  ・実習生はなぜ緊張しているのか、実習生の気持ちを想像してください。  ・スーパーバイザーとしてどのような関わりから始めますか？ |
| ＜グループでの振り返り＞ |

**演習２　実習生の学びを支える（アセスメント）**

|  |
| --- |
| ＜個人ワーク＞  ・実習生がなぜ「とても困った」と言っているのか想像してください。  ・スーパーバイザーとして何をしますか？  ・具体的にどのように対応しますか？ |
| ＜グループでの振り返り＞ |

**演習３　実習生の倫理的ジレンマに対応する（プランニング・介入）**

|  |  |
| --- | --- |
| ①実習生の倫理的ジレンマの状況確認、実習生の自己覚知を促す | 具体的にどう対応するか（SVの機能も検討する） |
| ②実習生がクライエントの理解や適切な援助の対応、クライエントの最善の利益を検討できるよう促す | 具体的にどう対応するか（SVの機能も検討する） |
| ③実習生が継続して学ぶことができることの保障、クライエントへの適切な援助にむけた対応、実習指導者の働きかけ | 具体的にどう対応するか（SVの機能も検討する） |

**まとめ**

|  |
| --- |
| １．「演習のねらい」に対する自己評価をしてください。  ①実習生に適切に関わること  １よく理解できた　２ある程度理解できた　３どちらとも言えない　４あまり理解できなかった　５全く理解できなかった  ②実習生の学びを支えること  １よく理解できた　２ある程度理解できた　３どちらとも言えない　４あまり理解できなかった　５全く理解できなかった  ③SVの展開を意識して、プランニングと介入を理解すること  １よく理解できた　２ある程度理解できた　３どちらとも言えない　４あまり理解できなかった　５全く理解できなかった |
| ２．SW実習SVにおける実習指導者として、今後の自分自身が取り組むべき課題は何ですか。 |
| 励ましのメッセージ  (　　　　　　　　)さんへ |